港区立郷土歴史館特別展





- 未来へ続く、遺跡からのメッセージ ―











令和元 (2019)年

7月20日(土)~9月23日(月·祝)

- 開館時間:午前9時~午後5時 (土曜日のみ午前9時~午後8時)
 - ※常設展示室および特別展示室の入館受付は、 閉館の30分前まで。
- 休館日:8月15日(木)、9月19日(木)
- 一部展示替えのため特別展示室休室:8月19日(月)~8月23日(金)
- ◎ 区民無料公開日:8月11日(日・祝)

観覧料(税込)	大人	小・中・高校生
特別展のみ	400円 (320円)	200円 (160円)
常設展のみ	300円 (240円)	100円 (80円)
セット券 (常設展+特別展)	600円 (480円)	200円 (160円)

【前売セット券(大人一般)】(7月19日まで)500円

- ※()内は10名以上の団体料金です。
- ※区内在住・在学の小・中・高校生、区内在住の 65歳以上の方、区内在住の障害者とその介助者 (1名)の観覧料は無料となります(証明ができる ものをご持参ください)。
- ※前売セット券は大人一般のみで、港区立郷土歴史館での販売となります。ご使用なくとも払い戻しはいたしませんのでご注意ください。

MINATO B 港区立郷土歴史館



写真: 左上から時計回りに 昭和33(1958)年に行われた芝公園円墳群発掘調査の調査員/ 旧芝離宮庭園出土漆皿/亀塚出土弥生土器/旧芝離宮庭園出土鍋島焼 港区と考古学 - 未来へ続く、遺跡からの

伊皿子貝塚遺跡の現地調査終了から40年。この間、港区の 考古学の調査・研究は大きく進展しました。本展では、明治時代 以降、港区内で進められてきた考古学の調査・研究の歴史を 振り返り、その成果から港区の歴史をたどります。

第1部 考古学研究の歩み

第2部 考古学でつづる港区の歴史

写真 A: 肥前佐賀藩鍋島家屋敷跡遺跡出土鍋島焼

写真 B: 筑前秋月藩黒田家屋敷跡遺跡出土須恵焼

写真 C: 旧郵政省飯倉分館構内遺跡出土 豊後臼杵藩稲葉家家紋瓦

写真 D:旧芝離宮庭園出土櫛

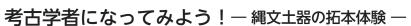
歴史館

体験教室

写真 E: 雁木坂上遺跡出土弥生土器

写真 F: 旧白金御料地内武家屋敷跡遺跡出土石器





日時:8月8日(木)午前10時~正午

場所:港区立郷土歴史館 4階 講座室D 定員:8名 対象:小学校4年生以上 ※広報みなと(7月21日号)掲載

考古学から考える港区の原始・古代

場所:白金台区民協働スペース(ゆかしの杜 6階)

時間:午後1時30分~午後3時 定員: 各日50名 ※広報みなと(8月1日号)掲載

講座 第1回 8月24日(土) 大西 雅也氏 (東京都埋蔵文化財センター調査研究部) 港区の古墳時代

第2回 8月31日(土)安藤広道氏(慶應義塾大学教授)

第3回 9月 7日 (土) 山田 昌久氏 (首都大学東京特任教授) 縄文時代のすまいとくらし 一敷石のある家を建てる一

縄文と JOMON 一人類史の中の縄文文化一

講師:小林 達雄氏 (國學院大學名誉教授)

日時:9月14日(土)午後1時30分~午後3時

場所: 港区立白金台いきいきプラザ 地下ホール (白金台 4-8-5)

定員:100名 ※広報みなと(8月21日号)掲載

担当学芸員による 展示解説

講演会

7月27日(土)・8月3日(土) 午後3時~午後4時 8月24日(土)・9月7日(土) 午後4時~午後5時

調べてみよう! 港区の考古学

港区を中心に考古学全般に関する Q&A コーナー

8月25日(日)・26日(月)・27日(火)午前10時~正午(予定)

※日時が変更になる場合があります。ホームページにてご確認ください。

※特別展関連イベントの参加申し込み方法は、広報みなと、ホームページにてご確認ください。



3港区立郷土歴史 〒108-0071 港区白金台 4-6-2 ゆかしの杜内 電話 03-6450-2107 minato-rekishi.com



■ 東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線 「白金台」駅下車2番出口徒歩1分

弥生時代の南関東地方-港区内の弥生時代遺跡の紹介をかねて-

- 都営バス「白金台駅前」停留所下車徒歩1分
- ※来館者用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

申 し込 み 不

し込み

必